

平成31年1月 日

各 位

(株)原子力安全システム研究所
社会システム研究所

定例講演会開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、私どもの研究活動に対しまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当研究所では、原子力発電の安全性、信頼性の向上および原子力と社会の関わりに係る研究の一環としまして、定期的に講演会を実施しております。今回は、下記の要領で開催致しますのでご案内申し上げます。

敬具

記

1. 日 時： 平成31年3月12日（火） 13:30～15:00
 2. 場 所： (株)原子力安全システム研究所 3階 ロード・マーシャル・メモリアルホール
福井県三方郡美浜町佐田64号 TEL 0770-37-9100(代表)
 3. 演 題： 「核変換による高レベル放射性廃棄物の大幅な低減・資源化」
(概要)
原子力発電所の使用済み燃料を再処理した際に発生する高レベル放射性廃棄物には半減期の長い核種が含まれ、長期保管に対する不安が払しょくされていない。そこで、長寿命核分裂生成物（LLFP）の核反応経路（パス）を究明し、合理的な核変換法を確立することで、安定核または短寿命核種に変換することを目指している。また、回収生成物に含まれるレアメタルなどを資源利用するエコシステムにも挑戦している。あわせて、資源化の可能性のある合理的な核変換経路を提示できたので紹介する。
 4. 講演者： 科学技術振興機構（JST）ImPACT プログラム・マネージャー
日本原子力学会 元会長 藤田 玲子 氏
 5. その他： 誠に恐れ入りますが、ご出席いただける場合は、3月6日（水）までに、下記連絡先にE-Mailまたはファックス（下記の申込書をご利用下さい。）にてご連絡下さいませようお願い致します。
なお、お申し込み時の個人情報につきましては、定例講演会の開催案内及び弊社の諸行事の案内・送付のみに使用させていただきます。また、送付先や担当部署等のご変更がございましたら、お手数ですが併せてお知らせ下さい。
- (連絡先) 社会システム研究所 エネルギー問題研究プロジェクト
担当：近田、大磯 E-Mail:kouenkai@inss.co.jp
Fax 0770-37-2008 Tel 0770-37-9100(代表)
- 以 上

(申込書)

定例講演会に出席します。	
貴社(所)名：	所属：
氏 名：	
連絡先 Tel：	Fax：
次回以降の連絡先	
E-Mail：	
<input type="checkbox"/> 会社等 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> その他（ ）	